

秋期講座

1限 9:00～10:30 2限 10:40～12:10 3限 13:00～14:30 4限 14:40～16:10 5限 16:20～17:50 6限 18:00～19:30

●申し込み受付期間：7月20日（水）～8月25日（木）

講座名	講師名	曜日	開講時間	受講料	教材費 実習費	期間	ページ
水彩画を楽しむⅡ	江渡 英之	水	2限	23,000		秋期	p.22
オスマン帝国の歴史と文化Ⅱ	松尾 有里子	月	3限	18,000		秋期	p.22
クラシック音楽の楽しみ方 —西洋音楽史入門2	中川 つよし	金	2限	19,000		秋期	p.23
リコーダーを楽しむ2◆入門◆	中川 つよし	木	2限	16,200		秋期	p.23
リコーダーを楽しむ2◆初級◆	中川 つよし	木	4限	16,200		秋期	p.24
リコーダーを楽しむ2◆中級・上級◆	中川 つよし	木	3限	16,200		秋期	p.24
子育てと家族から歴史を読む —江戸時代の家訓・子育て書・自叙伝の世界	太田 素子	火	2限	18,000		秋期	p.25
原著で読む、「岩倉使節団」報告書	岩本 陽児	金	2限	18,000		秋期	p.25
食べることから学ぶマレーシアの 暮らしと社会	加藤 巖	水	6限	18,000		秋期	p.26
谷川俊太郎さんの詩を読む	小関 和弘	木	4限	18,000		秋期	p.26

■開講日については、変則的な講座もありますので、各講座案内をご確認ください。

■「期間」欄：原則「通年」は4月～7月、9月～12月までの講座 「春期」は4月～7月までの講座 「秋期」は9月～12月までの講座です。

■すべての講座がオンライン（Zoom）での開講となります。

和光大学 オープン・カレッジ ぱいでいあ2022 時間割

1限:9:00～10:30 2限:10:40～12:10 3限:13:00～14:30 4限:14:40～16:10 5限:16:20～17:50 6限:18:00～19:30

時間	月	火	水	木	金	土
1 9:00～10:30						通年 英語で学ぶインド哲学入門 [マシュー・ヴァルギース]
2 10:40～12:10	通年 トルコ語 [松尾 有里子]	秋 子育てと家族から歴史を読む—江戸時代の家訓・子育て・自叙伝の世界 [太田 素子]	春秋 水彩画を楽しむ [江渡 英之]	春秋 リコーダーを楽しむ〈入門〉 [中川 つよし] 春 違いがわかると楽しい西洋美術史 [久保寺 紀江]	春秋 クラシック音楽の楽しみ方—西洋音楽史入門 [中川 つよし] 秋 原著で読む、「岩倉使節団」報告書 [岩本 陽児]	
3 13:00～14:30	春秋 オスマン帝国の歴史と文化 [松尾 有里子]	通年 折口信夫の芸能論を読む [山本 ひろ子]	通年 韓国・朝鮮語〈アドバンストコース〉 [権 泰日]	春秋 リコーダーを楽しむ〈中級・上級〉 [中川 つよし] 通年 インド美術史入門・ヒンドゥー教美術 [袋井 由布子]		通年 韓国・朝鮮語上級セミナー (歌で覚える韓国語) [権 孝英]
4 14:40～16:10		通年 柳田國男の『毛坊主考』を読む [山本 ひろ子]	通年 韓国・朝鮮語〈初級〉 [権 泰日]	春秋 リコーダーを楽しむ〈初級〉 [中川 つよし] 通年 インド美術史入門・仏教美術 [袋井 由布子] 春 日本近代詩の流れから時代を探る [小関 和弘] 秋 谷川俊太郎さんの詩を読む [小関 和弘]		
5 16:20～17:50	春 アイヌのことば・文化・歴史 [上野 昌之]				通年 中国語〈中級〉 [孫 国震]	
6 18:00～19:30			秋 食べることから学ぶマレーシアの暮らしと社会 [加藤 巖]		通年 中国語〈初級〉 [孫 国震]	

ぱいでいあ時間割

水彩画を楽しむ II

講師 江渡 英之 [えと・ひでゆき]

講師
プロフィール

1943年、神奈川県生まれ。和光大学元兼任講師。専門は油彩画、水彩画、美術教育。東京学芸大学美術科卒業。小学校、中学校、養護学校教諭歴任。1996年フランスでサロン・ド・メ会員ルネ・アルド・ズー氏に師事。ヨーロッパ各国美術館訪問。新しい絵の会全国委員。1997年以降欧州で絵画取材し個展開催する。

開講曜時	水曜日 (10:40 ~ 12:10)
開講日数	秋期10回
教室	オンライン (Zoom)
募集人数	8名
受講料	23,000円
教科書	資料をメールにて送付
教材	事前に各自で用意 水彩絵の具用具一式、画用紙、筆記用具 (講座内で指示しますが、それまでは自前で結構です。)

講座内容

水彩画は完成イメージに近づけやすい画材です。それだけに絵筆の止め方でいかようにも変化をつけることができます。秋期はモチーフの表現幅をひろげ、自分の個性を見出せるようにしたいと考えます。過去のスケッチや写真などを再創造する形で「ねらい」をもって表すことに挑戦します。日常生活で、これは絵になる、したいという絵心を育てたいものです。

秋期開講日

回数	日程	講義内容
1	9月14日	オリエンテーション、彩色練習
2	9月21日	小品描写
3	9月28日	静物構成描写①
4	10月 5日	静物構成描写②
5	10月12日	風景スケッチを元に①
6	10月19日	風景スケッチを元に②
7	10月26日	風景スケッチを元に③
8	11月 9日	写真画像を元に①
9	11月16日	写真画像を元に②
10	11月30日	写真画像を元に③

オスマン帝国の歴史と文化 II

講師 松尾 有里子 [まつお・ゆりこ]

講師
プロフィール

お茶の水女子大学非常勤講師。専門はイスラーム史・オスマン帝国史。2001年お茶の水女子大学大学院博士課程単位取得退学 (博士・人文科学)。CS『オスマン帝国外伝』日本語版監修。著書に「軍人・エリート・女たち」小杉泰・江川ひかり編『ワードマップ・イスラーム 社会生活・思想・歴史』(新曜社)。

開講曜時	月曜日 (13:00 ~ 14:30)
開講日数	秋期10回
教室	オンライン (Zoom)
募集人数	10名
受講料	18,000円
教科書	資料をメールにて送付

講座内容

オスマン帝国 (1299-1922) は中東・バルカン地域を中心に600年に亘り統治しましたが、その長命な支配を可能としたメカニズムはどのようなものであったのでしょうか。「柔らかな専制」とも言われる支配の実態を近年の研究動向などをもとに、考察していきます。今年度は国内外の様々な「人物」と「集団」に光を当て、あまり知られることのなかった社会文化史を紹介します。II (秋期) では16世紀スレイマン1世期からトルコ共和国成立までを扱います。

秋期開講日

回数	日程	講義内容
1	9月26日	「壮麗王」スレイマン1世の威光
2	10月 3日	オスマン帝国「衰退」説の再検討
3	10月17日	オスマン帝国時代のボスニア
4	10月24日	ウィーン包囲とその影響
5	11月 7日	オスマン遣欧使節とチューリップ時代
6	11月14日	オスマン近世社会における名士たち
7	11月21日	近代オスマン帝国の誕生
8	11月28日	近代化の諸相ーオスマン・ジャーナリズムの世界ー
9	12月 5日	アブデュルハミト2世とエルトゥールル号事件
10	12月12日	青年トルコ革命から共和国成立へ

❖各講座の講座内容については、講座の進み具合などにより、内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

クラシック音楽の楽しみ方—西洋音楽史入門2

講師 中川 つよし [なががわ・つよし]

講師
プロフィール

和光大学非常勤講師。国立精神・神経医療研究センター音楽講師。専門は音楽学、古楽器演奏。英国ロンドン市立ギルドホール音楽院古楽科に留学、成城大学大学院修士課程修了。大学などで音楽史の講義を担当するほか、コンサート活動や音楽療法の分野でも活躍している。

開講曜時 金曜日(10:40～12:10)

開講日数 秋期10回

教室 オンライン(Zoom)

募集人数 30名

受講料 19,000円

教科書 資料をメールにて送付

講座内容

オンラインによる、今までにない「音楽史」の講座です。豊富な図像資料と動画/CD鑑賞を交えて、クラシック音楽の世界を道案内します。今期は「モーツァルトと18世紀音楽」と題して、音楽史上最大の天才の生涯と作品を、最新の研究に基づく古楽器演奏を視聴しながら解説します。また同時代の美術・社会・思想についても学び、広くヨーロッパ文化を旅する、豊かで楽しい「知的冒険の旅」を目指します。初めての方も歓迎します。

秋期開講日

回数	日程	講義内容
1	9月16日	古典派音楽とは何か
2	9月30日	ザルツブルクの神童
3	10月7日	モーツァルトの教育
4	10月14日	旅をする神童
5	10月28日	栄光のウィーン
6	11月4日	モーツァルトとクラヴィーア
7	11月18日	モーツァルトの交響曲
8	12月2日	バッハとモーツァルト
9	12月9日	未完のレクイエムをめぐる
10	12月16日	新しいモーツァルト像を求めて

リコーダーを楽しむ2 ◆入門◆

講師 中川 つよし [なががわ・つよし]

講師
プロフィール

「クラシック音楽の楽しみ方—西洋音楽史入門2」参照。

開講曜時 木曜日(10:40～12:10)

開講日数 秋期9回

募集人数 10名

教室 オンライン(Zoom)

受講料 16,200円

教科書 事前に各自で購入 『ギースベルト アルト・リコーダー教本』(ショット・ミュージック) 1,500円(税別)

教材 事前に各自で購入
楽器:ヤマハ・プラスチック・リコーダー:YRA-314BⅢ、YRA-312BⅢ、YRA-302BⅢ(3,000円～3,500円:税別)のいずれかをご用意ください。資料はメールで送信します。

講座内容

初めてアルト・リコーダーを演奏する方、または学生時代に多少の経験はあるが基礎から学びたい方のためのオンライン講座です。教則本を使って、楽器の持ち方、楽譜の読み方、タンギング、運指法などを学び、簡単ながら美しい作品を習得していきます。毎回、動画を視聴する「リコーダーを聴く」コーナーを設け、現代のリコーダー奏者や、この楽器に関わるさまざまな知識・情報についてもお話していきます。

秋期開講日

回数	日程	講義内容
1	9月15日	リコーダー演奏の基礎 古楽器リコーダーについて
2	9月22日	リコーダー演奏の基礎 リコーダーの歴史について
3	9月29日	ギースベルトで楽しく練習①
4	10月13日	ギースベルトで楽しく練習②
5	10月27日	ギースベルトで楽しく練習③
6	11月17日	上達のコツとヒント
7	12月1日	ギースベルトで楽しく練習④
8	12月15日	練習方法を考える
9	1月12日	今期のまとめ

※各講座の講座内容については、講座の進み具合などにより、内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

リコーダーを楽しむ2 ◆初級◆

講師 中川 つよし [なががわ・つよし]

講師
プロフィール

p.23「クラシック音楽の楽しみ方—西洋音楽史入門2」参照。

開講曜時 木曜日(14:40～16:10)

開講日数 秋期9回 募集人数 10名

教室 オンライン(Zoom) 受講料 16,200円

教科書 事前に各自で購入 『ギースベルト アルト・リコーダー教本』(ショット・ミュージック) 1,500円(税別)

教材 事前に各自で購入
楽器:ヤマハ・プラスチック・リコーダー:YRA-314BⅢ、YRA-312BⅢ、YRA-302BⅢ(3,000円～3,500円:税別)のいずれかをご用意ください。資料はメールで送信します。

講座内容

オンラインによるリコーダー演奏の初級講座です。学生時代にリコーダーに触れたことがあり、ある程度の音楽の基礎のある方を対象とした講座です。テキストを用いて、アルト・リコーダーの基礎的な奏法から表現法まで、グループレッスンの形態で学びます。毎回、動画を視聴する「リコーダーを聴く」コーナーを設け、現代のリコーダー奏者や、この楽器に関わるさまざまな知識・情報についてもお話していきます。

秋期開講日

回数	日程	講義内容
1	9月15日	リコーダー奏法の基礎 古楽器リコーダーについて
2	9月22日	リコーダーの基礎 リコーダーの歴史について
3	9月29日	ギースベルトで楽しく練習①
4	10月13日	ギースベルトで楽しく練習②
5	10月27日	ギースベルトで楽しく練習③
6	11月17日	ギースベルトで楽しく練習④
7	12月 1日	やや高度なテクニックについて
8	12月15日	上達のコツと練習方法
9	1月12日	今期のまとめ

リコーダーを楽しむ2 ◆中級・上級◆

講師 中川 つよし [なががわ・つよし]

講師
プロフィール

p.23「クラシック音楽の楽しみ方—西洋音楽史入門2」参照。

開講曜時 木曜日(13:00～14:30)

開講日数 秋期9回 募集人数 10名

教室 オンライン(Zoom) 受講料 16,200円

教科書 資料をメールにて送付

教材 事前に各自で購入
楽器:ヤマハ・プラスチック・リコーダー:YRA-314BⅢ、YRA-312BⅢ、YRA-302BⅢ(3,000円～3,500円:税別)のいずれかをご用意ください。楽譜はメールで送信します。

講座内容

オンラインで、やや高度なリコーダー演奏を楽しみます。バロック時代のリコーダー音楽(ソナタや組曲)を、アルト・リコーダーを用いて、グループ・レッスンの形で習得していきます。タンギング、運指法、演奏解釈などについて丁寧に解説していきます。毎回、動画を視聴する「リコーダーを聴く」コーナーを設け、現代のリコーダー奏者や、この楽器に関わるさまざまな知識・情報についてもお話していきます。

秋期開講日

回数	日程	講義内容
1	9月15日	リコーダー演奏の基礎 リコーダーの歴史について
2	9月22日	バロック時代のソナタに挑戦①
3	9月29日	バロック時代のソナタに挑戦②
4	10月13日	バロック時代のソナタに挑戦③
5	10月27日	替え指と表現法
6	11月17日	バロック時代のソナタに挑戦④
7	12月 1日	バロック時代の演奏習慣について
8	12月15日	バロック時代のソナタに挑戦⑤
9	1月12日	今期のまとめ

※各講座の講座内容については、講座の進み具合などにより、内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

子育てと家族から歴史を読む—江戸時代の家訓・子育て書・自叙伝の世界

講師 **太田 素子** [おおた・もとこ]

講師
プロフィール

和光大学名誉教授。専門は子育てと保育の歴史。お茶の水女子大学大学院修士課程修了、教育史専攻。2015 - 20年度幼児教育史学会会長。近世の家族と子育てを研究する一方、最近ではスウェーデンの保育者との交流にも力を入れている。1994年『江戸の親子』で日本保育学会保育学文献賞、2007年『子宝と子返し—近世農村の家族生活と子育て』で角川財団学芸賞、河上肇賞奨励賞受賞。

開講曜時 火曜日(10:40 ~ 12:10)

開講日数 秋期10回

教室 オンライン(Zoom)

募集人数 15名

受講料 18,000円

教科書 資料をメールにて送付

講座内容

16 - 19世紀、日本に渡来した宣教師や明治初期のお雇い外国人たちは、口を揃えて日本人の子育て上手を褒めました。確かに成熟した子育て文化があったのですが、それは、家業、家職を無事子どもに継承したいと望む近世社会の仕組みと深く関わっていました。江戸時代の日記や育児書、農書、随筆、自叙伝などを手掛かりに、江戸時代の親子関係と子育ての様子を読み解いてゆきます。

秋期開講日

回数	日程	講義内容
1	9月20日	近世子育て書の世界：胎教から、初生からの教育
2	9月27日	自叙伝に画かれた家族と子育て(1)：近世前中期の自叙伝
3	10月4日	自叙伝に画かれた家族と子育て(2)：勝小吉と新島妻の場合
4	10月11日	男の育児：下級武士の日記を読む
5	10月18日	<捨子>と<子返し>からみる庶民の子育て
6	10月25日	東の家族：農書、農家家訓を読む
7	11月22日	西の家族：瀬戸内海村の家族と子ども
8	11月29日	マリア観音と「山姥」人形：日本のカクレキリシタン
9	12月6日	都市の子どもと子育て：浮世絵の中の子ども
10	12月13日	家庭像の転換：福沢諭吉と鳩山春子、夏目漱石の場合

原著で読む、「岩倉使節団」報告書

講師 **岩本 陽児** [いわもと・ようじ]

講師
プロフィール

和光大学現代人間学部教授。専門は社会教育学、環境史、基礎教育保障学、日欧文化交渉史、園芸文化論。1990年代に英国在住、2002年から和光大学にて社会教育系資格の必修科目と、里山保全など環境系科目を担当。論文に『木戸孝允の米欧における博物館理解の形成』(博物館学雑誌)、『岩倉使節団の米欧博物館見学—イギリスを中心に(上)(下)』(博物館学雑誌)など多数。

開講曜時 金曜日(10:40 ~ 12:10)

開講日数 秋期10回

募集人数 15名

教室 オンライン(Zoom) 受講料 18,000円

教科書 インターネット公開情報を無料でダウンロード

久米邦武 編『特命全権大使米欧回覧実記 第2篇 英吉利国ノ部』(博聞社)

※下記のサイトから読むことが出来ます。

国立国会図書館オンライン:

<https://ndlonline.ndl.go.jp/#/detail/R300000003-1761503-00>

(右側の「デジタル」をクリックしてください。)

田中彰校注の岩波文庫版(1978)のほか、現代語訳もあります。必要に応じて参照してください。

講座内容

明治4年から1年10か月にわたり米欧を歴訪した岩倉使節団は、その後の文明開化路線など明治国家を方向づけました。国立国会図書館がインターネット無料公開している報告書『特命全権大使米欧回覧実記』(明治11年博聞社刊)のオリジナルテキストを、ゼミ形式で読み解きます。英国滞在中の記録『第2篇 英吉利国ノ部』を中心に読み進めます。

秋期開講日

回数	日程	講義内容
1	9月16日	岩倉使節団について(講義)と受講生自己紹介
2	9月30日	輪読と解説①、意見交換
3	10月7日	輪読と解説②、意見交換
4	10月14日	輪読と解説③、意見交換
5	10月28日	輪読と解説④、意見交換
6	11月4日	輪読と解説⑤、意見交換
7	11月18日	輪読と解説⑥、意見交換
8	12月2日	輪読と解説⑦、意見交換
9	12月9日	輪読と解説⑧、意見交換
10	12月16日	今期の学習の振り返り

❖各講座の講座内容については、講座の進み具合などにより、内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

食べることから学ぶマレーシアの暮らしと社会

講師 加藤 巖 [かとう・いわお]

講師
プロフィール

和光大学経済経営学部教授。専門は開発経済学。2009年と2017年にマレーシア国立サバ大学で客員教授。2018年はJICA 草の根支援事業に従事。インドネシアの小学校で防災教育。毎年学生らと東南アジアへ出掛ける。共著に『アジアから学ぶよい暮らしよい人生』（八月書館）、『17歳から学ぶ経済・経営学のスズメ』（日本評論社）など。

開講曜日 水曜日(18:00～19:30)

開講回数 秋期10回

教室 オンライン(Zoom)

募集人数 15名

受講料 18,000円

教科書 使用しない

講座内容

マレーシアは多様性に満ちた国です。少数民族も含め様々な人々が共生しています。その秘訣は共に食べる習慣のようです。マレー語で食べることをマカンと言います。なぜ人々が一緒にマカンすることで仲良く暮らせるのでしょうか。その回答をマレーシアからゲストも招いて共に考えます。議論とゲームも用いる予定です。マレー料理の紹介も行います。

秋期開講日

回数	日程	講義内容
1	9月28日	オリエンテーション(受講者同士の協力関係を築く)
2	10月 5日	マレーシアと東南アジアの基礎知識
3	10月12日	マレーシアの食べる暮らし(講師の経験から)
4	10月19日	マレーシアの食べる暮らし(在留邦人から話を聞く)
5	10月26日	マレーシアの食べる暮らし(マレーシア人から話を聞く)
6	11月 9日	日本とマレーシアの関係(歴史的視点から)
7	11月16日	日本とマレーシアの関係(開発経済学の視点から)
8	11月30日	日本とマレーシアの関係(将来のあり方)
9	12月 7日	マレーシアの料理を作って食べる
10	12月14日	まとめ

谷川俊太郎さんの詩を読む

講師 小関 和弘 [こせき・かずひろ]

講師
プロフィール

元和光大学表現学部教授。専門は日本近代文学(詩史)、日本近代文化論。朔太郎研究会、賢治学会、鉄道史学会、映像史学会、日本クマネットワーク(JBN)、小農学会に所属。著書に『鉄道の文学誌』(日本経済評論社)など。

開講曜日 木曜日(14:40～16:10)

開講回数 秋期10回

教室 オンライン(Zoom)

募集人数 15名

受講料 18,000円

教科書 事前に各自で購入
『自選 谷川俊太郎詩集』
(岩波文庫) 800円(税別)
※26ページにわたる山田響さんの「解説」と「年譜」が充実
しています。

講座内容

谷川俊太郎さんの詩を受講生の皆さんと一緒に読み深めます。詩篇を読んだの皆さんそれぞれの感想、気付きなどを披露して頂きつつ、「しゃべり場」を作りたいと思います。それぞれの「このころの身の丈」が少し伸びる時間に来たらと思っています。初めのうちは、詩篇を講師が決めますが、あとは皆さんとご相談のうえで選びたいと思います。

秋期開講日

回数	日程	講義内容
1	9月29日	詩集『二十億光年の孤独』所収詩篇をよむ(まずはウォームアップです)
2	10月 6日	詩集『二十億光年の孤独』所収詩篇をよむ《可能なら、口火を切る方を決めて進めます》
3	10月13日	詩集『六十二のソネット』所収詩篇から
4	10月20日	詩集『愛について』所収詩篇から
5	10月27日	詩集『あなたに』所収詩篇から
6	11月10日	詩集『落首九十九』所収詩篇から
7	11月17日	詩集『旅』所収詩篇から
8	11月24日	詩集『谷川俊太郎詩集』(1968)所収詩篇から
9	12月 1日	詩集『うつむく青年』所収詩篇から
10	12月 8日	まともなまとめであることをもとめる回(『ことばあそびうた』に触れつつ)

❖各講座の講座内容については、講座の進み具合などにより、内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。